

「若鯨会」

を知る



那古野



平成29年度代表幹事

竹内良太郎氏スペシャルインタビュー

今回は、第35代若鯨会代表幹事に就任いたしました竹内良太郎氏のインタビューをご紹介します。若鯨会の魅力や本年度の運営方針など代表幹事の熱い思いを語っていただきました。



今年若鯨会は35周年を迎えますがどのような1年にしたいとお考えですか。

35年の歴史というのは並みのことではありません。このことを会員の皆さまには今一度自覚していただき、これまで若鯨会の発展に尽力されてきた先輩方や名古屋商工会議所関係者の皆さまへ感謝と敬意を示しつつ、5年先、10年先を見据え、さらに躍動する若鯨会の姿を目指して新たな一歩を踏み出すための1年にしたいと思います。



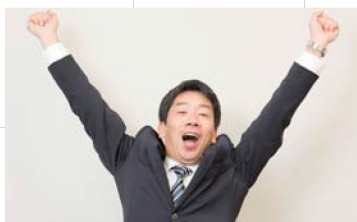
35周年の節目の年に「昇華」という年間テーマを掲げたその意味は。

「昇華(しょうか)」とは物事が一段上の状態に高められたことを意味します。
35年、40年、その先...若鯨会も、変化を恐れず進化を続ける強靱な組織へと脱皮していかなければいけません。
会員一人ひとりが高い志を持ち、若鯨会での活動・交流を通して切磋琢磨し、さらに経営者としての慧眼を磨いていく意識を持ち続けることが、会員企業や会員自身の成長に結びつきます。また、こうした活動を続けることで、新たな会員の拡充にもつながり、さらに魅力ある若鯨会として成長、進化していくことができると思いこの「昇華」を本年度の年間テーマとしました。



若鯨会に入会して一番記憶に残っている出来事は何ですか。

5年前に開催された30周年記念事業に副代表幹事としてその運営に携われたことです。
日付をまたぐくらいの長時間の会議を通して、様々な記念事業を開催することができました。
この時の経験をこの35周年にも生かせると思います。



入会者を希望される方へ一言お願いします。

会の様々な活動に参加することで多くの仲間と出会い、経営者・後継者としての喜びや悩みを共有しながら自分自身を成長できる場だと思います。出会いを求める活力ある皆さまのご入会をお待ちしています。

「若鯨会」とは?

What is the "WAKASHACHI-KAI"?

満50歳未満の若手経営者が集う異業種交流団体。今年で35年目を迎える若鯨会は創立以来、自主運営で事業活動を行っており会員の相互啓発と企業の持続的発展、地域経済の活性化への寄与を目的に、業種の壁を超えて活動しております。
14のグループ活動を基盤に、グループ間の交流、そして全体交流事業を組み合わせ、会員企業の経営力・技術力・情報力を活用し合って相乗効果を発揮しています。

新入会員募集中

資料請求はコチラ

お問い合わせ
お申込み先

名古屋商工会議所 中小企業・会員支援部内 若鯨会事務局 担当/田中まで
Tel.052-223-5636 Fax.052-204-8521

詳しくはホームページにアクセスしてください。

<http://www.wakashachi.net/>

若鯨会

検索